

いす・うさぎだより 最終号

2022.03.18 なかよしこども園

今日は修了式🌸1年がアッという間に過ぎました。早いものです…。

最終号の今号は、休園明けの子どもたちの様子と、年少職員からのコメントを掲載します。

1年って、本当に早いものです。心弾ませてスタートした春が、もうそこまで来ていますね🌸
年少の子どもたち！本当に、1年間楽しい毎日をありがとう🥰不安でいっぱいだった子、時々思い出して泣いちゃう子、全力で楽しむ子…個性豊かな子どもたち。後半からうさぎ組とも一緒に活動して、さらにパワーアップ！点だった一人ひとりが、色んな活動や友達との関わりで繋がって、いまでは線になりました。何もなくても、自分たちで遊びを創り出す姿に、たくましくなったなあと、とても嬉しく思っています。自分の気持ちに素直で、『抱っこ！おんぶ！』っていっぱい甘えてくれた子どもたち。何度『身体が半分に分かれたらなあ…』と思ったことでしょうか！みんなと手を繋いだり、くっついて、私もたくさん心の充電をさせてもらいました。

保護者のみなさん、本当にありがとうございました！！こんな状況が続き、不安や心配もたくさんあったと思います。それでも、話を聞いて共感してくれたり、成長を喜んだり、行事を盛り上げていただいたり…なかよしと一緒に楽しんでくれている姿が、本当に嬉しかったです。

これからも子どもたちの生活は続きます！年中は心の成長が大きい時期です。自分と葛藤しながら、またひとつ大きくなっていくんだろうな。私は引き続き、この子どもたちにいっぱい愛を注ぎながら、成長を見守っていきます🥰本当に1年間ありがとうございました！！！！！！

山田ひかり(ぴっぴ)

昨年の4月、新しい環境に不安で泣いたり、無言で必死に何か思いを訴えていたり…大人の周りになることで安心して遊んでいた子どもたち。まだまだ集団で遊ぶのではなく、それぞれが思い思いの場所で気持ちを落ち着かせていました。そんな姿から、もう1年も経つんだなあ～と子どもたちと過ごした日々を振り返っています。個性豊かでとってもパワフルな子どもたちと過ごす時間は、本当にあっという間！！写真を振り返って「こんなこともあったね」「この頃みんなちっちゃい～！！」と、年少担当の大人たちで盛り上がりました。できることが沢山増え、友だちや大人と関わり合っ、いろんな経験をして…初めての気持ちを感じた子もいました。みんな心も身体も本当に大きくなりましたね🥰💎

年少の1年間は、これからの生活の基盤！この1年間でたくさんの「たのしいね！！」を感じてきた子どもたち！今後の園生活も、きっと思い切り楽しんでくれるのでは！？と思っています。年少の1年間はこれで終わりになりますが、これからの子どもたちの成長も見守り続けていきたいと思っています。

なかなかお話する時間がない中でも、子どもたちの成長と一緒に喜び合ったり、おうちと園の様子を共有したり…おうちの方とも連携をとって子どもたちの姿を見守ることができて嬉しかったです。1年間、本当にありがとうございました。

丸野夏樹(なつ)

あっという間の一年間。思えば、4月は幼児棟での生活に戸惑いを見せていたうさぎぐみ。そして、まだ部屋が完成しておらず、中広場で生活していたりすぐみ。まだまだ大人を拠点にしながらも、その中で友だちと一緒に園で過ごすことを楽しむ子どもたちでした。そんな姿が懐かしく思えるほど、今では大人いらずで遊び出し、3学期に入るとりすもうさぎも混ざり合って、遊ぶ子どもたちの姿がありました。劇ごっこも途中で休園を挟んだにも関わらず、多くの子どもたちが何をやるのかを覚えていて、「みんな楽しみにしていたんだな〜」ということを感じました。朝のお休み調べでは先生から「今日は〇〇をします！」と言われると、正直何をするのかイマイチよくわかっていないのに、「イエーイ！！」と大喜び。でも、それだけ、「園でやることは何でも楽しいこと！」と感じてくれているということなので、嬉しい限りです！！そんな子どもたちの姿を見て、僕たちも一緒になって楽しみました。正直言うと、3学期もっともっと色んなことをみんなと一緒に楽しみたかったな〜。もっと色んなことできたよな〜と思う気持ちもあります…きっと、子どもたちはなかよしでの一年間で楽しいことだけではなく、悲しいことも、悔しいことも、嬉しいことも…色んなことを感じて、経験したと思います。年少での生活をこれからの基礎にして、年中・年長とドンドンと“なかよしっこ”に成長していってほしいと思います。

来年度は幼児棟のフリーとして、子どもたちの成長をお家の人と一緒に見守っていきたいと思います。どんなみんなに成長していくのか楽しみだな〜！！至らぬ点もあったかと思いますが、一年間本当にありがとうございました。

千葉浩輔(ちばちゃん)

3学期では、りす・うさぎ組ごちゃ混ぜになったグループ活動をきっかけにクラス関係なく繋がりが見えました。友達の名前を呼んでいる姿や話し合いでは自分の意見を出しつつ友達の意見も聞きそれに賛同したり1・2学期よりもパワーアップした子どもたちの姿がありました。また、今年度は帰りバスの添乗もしたことでバスの保護者の方とコミュニケーションをとることが出来たり、子どもたちの前に立って手遊びをしたり、歌を歌うことで前よりも自分自身のパワーアップや自信に繋がりました。年少はもう終わってしまいますが年中、年長と引き続きいろんな角度から見守っていきたいと思います。今年度はありがとうございました！来年度もどこかで関わることがあったらよろしくお願いします！

遠藤百華(ももちゃん)

コロナがなかなか終息しない中での今年度のスタートでしたが、無事に1年が終わりホッとした気持ちでいます。1年間、とても楽しい時間を過ごさせていただきました。

りす組さんはおうちの方と離れて初めての集団生活でしたね。泣いて離れられなかったり、一日外で過ごしていたことが、つい最近のようです。月日が経って季節が変わり、子どもたちも先生やお友達との楽しい関わりを深めながら、大きく成長しました。

毎日の忙しい保育の中でも、『〇〇ちゃん、こんな事話していたよ』『〇〇くんは、こんな事を挑戦していたよ』などと、先生たちと共有しながら毎日過ごせたこと、とっても楽しかったです。微力ながら、補助で関わらせていただき、保護者の方々にも大変お世話になり、本当にどうもありがとうございました。愛情たっぷり蓄えた子どもたち、次に会うときは年中組ですね。どんな表情をするのかな？今から楽しみにしています。一年間本当にどうもありがとうございました。

官野理絵(かんちゃん)

年少の生活はあっという間の時もあり、ゆっくりの時もあり…時間の流れが不思議に感じた1年でした。休園中「私は子ども達からもらうパワーで生きているんだな」と再確認しました。笑顔、泣き声、ヤンチャな動き…全てが愛おしいんです。若かりし頃、好きな人に「早く会いたい…」と想いを募らせていた時と同じ感覚でした。笑

『りす組さ〜ん、うさぎ組さ〜ん！おやすみしらべだよ〜！』の掛け声を聞いた子ども達の動きが印象に残っています。個が集団へジワ〜ッと混ざり合っていく動きです。これから始まる出来事に期待を抱き「自分もやるんだ！」と向かっていく子どもたち。たくましくなったなあ。流れにはのらず、その場所から動かない子も居ましたが、それも立派な意思表示。話しを聞いたり考えたり、踊ったり作ったり…と、かわいい集団は時間を共有し強い絆で結ばれました。

さあ、次のステップに移ります。『りす組さ〜ん、うさぎ組さ〜ん、もうすぐ年中さんだよ〜！』これからはずっと見守っていきます。保護者の皆様、ご協力頂きましてありがとうございました。

渡邊尚美(なほみさん)



年少パーティーの最後は
みんなで
ソーラン節！



みんなで…
ヤ————ッ！！！！

下記の URL から動画がご覧になれます♪

↓↓↓↓↓↓↓↓↓↓↓↓↓↓

<https://youtu.be/pFpYJUcAN2s>

一年間、本当にありがとうございました！！！！！！